



やまたん

手賀沼(我孫子市)

清々しい山の朝の風景



6月の定例会は
6月1日(火) 19:00~
我孫子北近隣センター並木本館
(スリッパ持参)
ZOOMに変更の可能性有(要メールチェック)

2011.5.7
残雪の飯豊連峰



定例山行計画

ご案内



定例山行計画	平標山 (1983.7m)		リーダー:高橋芳 グレード:2B
月 日	令和3年6月22日(火) 日帰り 雨天の場合は23日~25日(金)に順延		
山 域	谷川岳周辺	日の出 4:22 日の入 19:10	1/25000 三国峠
目 的	高山植物の宝庫の山で初夏の花を楽しむ		
費 用	約1.1万円(ジパング会員)	交通機関	JR/新幹線・路線バス
行 程	我孫子・柏→上野 6:42 たにがわ 401号→越後湯沢 8:05/8:20(バス)→平標登山口 8:57→松手山⇒平標山⇒(仙ノ倉)⇒平標山の家⇒大源太山⇒三角山⇒浅貝(バス)または往路をピストン→越後湯沢(新幹線) 上野→柏・我孫子 登り標高差 1002m 下り 1002m 歩行時間 7時間30分		
個人装備	日帰り装備一式		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間歩行の山行です。体調・体力を整えて参加ください。 ・状況により帰路 平元新道から平標登山口に変更することがあります ・山行後、温泉入浴の予定です。 ・日帰りのため、帰宅時間がかかなり遅くなることをご承知ください。 ・雨のシーズンのため天記予報に合わせて順延し、実施します。 		

15周年記念山行(2012.9.22) 平標山~仙ノ倉山~谷川岳



定例山行報告

定例山行報告		(変更)	
(飯豊山 (2105m) ~大日岳 (2128m)) ⇒ 地蔵岳 (1538.9m) ~切合小屋 (1740m)		L : 白崎 G : 5D	
月 日	5月7日(金) ~5月9日(日) 2泊3日		
山 域	飯豊連峰	地形図	1/25000 飯豊山・大日岳・川入・岩倉・長者原
目 的	残雪の飯豊連峰を楽しむ		
費 用	約 21,400 円	交通機関	マイカー
行 程	5/7	我孫子 (8:00) →白川湖畔のコテージ泊 (16:00) 泊 < 歩行時間 0分 >	
	5/8	コテージ (5:30) →大日杉小屋 (6:30/6:50) ⇒地蔵岳 (11:30/11:45) ⇒御坪 (14:00/14:20) ⇒切合小屋 (15:30) < 歩行時間 8時間 30分 >	
	5/9	切合小屋 (8:35) ⇒地蔵岳 (11:40) ⇒大日杉小屋 (14:35) →我孫子 (21:35) < 歩行時間 5時間 30分 >	
ル ー ト 状 況	<p>◎標高 700m 程度から谷筋に雪が現れ始める。</p> <p>◎大日杉コースの唯一の鎖場である「ザンゲ坂」は、沢筋から尾根へと上がる岩混じりの急登であるが、手前に倒木が折り重なっていてルートが不明瞭。坂の下部の鎖は雪の下に埋まっていた。</p> <p>◎標高 1000m 辺りから尾根も雪に覆われ始め、アイゼンを装着した。</p> <p>◎気温が高い日が続いたためか、雪は腐ってきていて、蹴り込まないとアイゼンの効きが弱かった(初日)。強烈な風雨にさらされた翌日は、さらにアイゼンの効きが悪化したため、滑落のリスクがある斜面をトラバースするようなルートを避けた。</p> <p>◎地蔵岳までは、時折雪割れが現れる程度あったが、地蔵岳から切合小屋にかけての尾根は、尾根の東側に発達した雪庇の崩壊がかなり進行していた。幾重にも割れ目ができている箇所があり、その深さは 3~4 メートルほど。とはいえ、同時期の朝日連峰よりも雪の量は少ない印象であった。</p> <p>◎地蔵岳~切合小屋までのルートファインディングには慎重を期したが、我々と同じルートをたどる先行者がいたため、先行者の踏み跡を参考にさせていただいた(先行者は新潟在住の 30 代男性・大学では山岳部に所属・厳冬期の飯豊山も経験あり)。</p> <p>◎御坪~切合小屋間は、直登ルートを辿った。雪の付きは比較的安定していて、随所で雪割れが始まっていたものの、落ちたりすぐに動き始めたりするようなリスクは感じられなかった。</p>		
参 加 者	白崎 L 写真、土田 SL やまなみ、布能医療・記録・写真 [男性 2 人 女性 1 人 計 3 名]		

メモ

- ◎天気予報がころころと変わる状況であり、飯豊連峰の上空の風速は終始 20m/s を超えることが予想された。そのため、初日はとりあえず地蔵岳に登って様子見をし、切合小屋まで行けそうなら行く、難しそうなら下山する、ということにして登山を開始した。天候は晴れときどき曇り。
- ◎ザンゲ坂の登りでは結局ルートを見つけることができず、斜度 50～60 度の斜面を藪漕ぎしながら這い登って 30 分ほど時間ロスした。
- ◎地蔵岳を登る最中でも時折風の轟音が響き渡り、どこまで行けるか不安を感じたが、地蔵岳山頂にたどり着くと、目の前に巖かな飯豊山が姿を現し、元気をいただいて切合小屋まで登ることにした。
- ◎地蔵岳～切合小屋までは強風にさらされたものの、その風速は最大で 15m/s 程度であったかと思われる（初日は耐風姿勢をとることはなかった）。
- ◎切合小屋の利用者は我々3人と、先行者の男性のみであった。
- ◎2 日目は停滞し、4 時間ほど風が弱くなれば飯豊本山を往復、3 日目に下山するという予定を立てた。しかし、2 日の目の朝、朝食をとり、雪を溶かして飲料水を確保しているうちに、①3 日目も風が弱くなる気配はないこと、②小国町の天気予報では雨は午前中であがって午後には晴れる予報に変わっていたこと、その 2 点から下山しようということになった（同宿の男性は、6 時前に本山に向かい、切合小屋に戻ってから下山するという）。
- ◎8 時半過ぎに下山を開始するも、猛烈な風雨で幾度となく樹林帯で風をやり過ぎたり、耐風姿勢をとることを余儀なくされた。
- ◎それでも、当初に見込んだペースで地蔵岳にたどり着けた。そして、その頃から雨はやんで雲が切れ始めた。
- ◎ザンゲ坂の下りでは、念のために補助ロープを出して雪に埋もれた鎖の代用とした。しかし、そのザンゲ坂を下りた後、またもや倒木でなかなか登山道に復帰できずに時間をロスした。



前泊した白川湖畔のコテージ「木湖里館」にて。残雪の飯豊連峰と水没林はこの時期だけに見られる光景だ。対岸にはキャンプ場もあり、植えられた桜も満開であった。



切倉小屋から望む日の出（5月9日午前5時8分）。太陽はものの30分で雲に包まれ、この後午前中いっぱい暴風雨に見舞われることになる



地藏岳から主稜線への尾根を望む。
切倉小屋はまだ見えない。



尾根の雪庇はかなり崩壊が進んでいて、
夏道があらこらに顔を出していた。



このコース唯一の鎖場であるザンゲ坂。下の鎖が雪の下に埋まっていたため、ロープを出した。

最後は切舎小屋で同宿した男性と合流し、大日杉小屋に無事下山。その男性に撮影していただいた。



25周年記念行事について

(イベント委員：外崎、中村育、秋山、桐生、細谷、千葉、会長、室崎)

本年は岳人あびこ創立 25 周年に当たります。

当会の創立記念日 (1996 年 10/10) を祝して 1 期生は会津朝日岳に登頂、旗揚げをしました。その後は 5 年毎に会の一大イベントとして創立を祝ってきました。ところが昨年ごろから新型コロナウイルスが蔓延し、いつ収束するのか先が見えません。このような状況下にあります。実行委員会では実施に向けて準備を進めていくことになりました。イベント委員会でも 12 月以降の実施を見込んで動き出したところです。

イベント委員会からのお願いです

- ◎ 講演会の講師をご紹介下さい。
- ◎ その他、やってみたい企画をお持ちでしたらお知らせ下さい。

過去の実績

- | | | | | |
|----------------|---|--------------|---------------|-------|
| 5 周年 (2001 年) | ・ 講演会 (坪田和人、田部井淳子) | ・ 作品展 | | |
| 10 周年 (2006 年) | ・ 落語 (三遊亭金太郎) | ・ 講演会 (渡辺輝夫) | ・ 写真展 | |
| 15 周年 (2012 年) | 2011 年、奥多摩の沢で亡くなられた会員を忍んで 2012 年に延期
谷川岳下山後、山小屋に集結して祝賀会 | | | |
| 20 周年 (2016 年) | 尾瀬下山後、片品村戸倉の旅館に集結して祝賀会 (余興大会)
・ 講演会 (金邦夫) | | ・ 落語 (三遊亭左圓馬) | ・ 写真展 |

労山カレンダー写真募集

募集期間 **7月2日(金) 必着**

採用された方には**謝礼 2万円**

すべての応募者にカレンダー 1 部進呈

応募規定

資格：労山会員 点数：一人 5 点まで

期日：7月2日必着

テーマ：A おらが山

B 仲間との登山 どちらかに該当するもの

写真：横位置のみ。データは 1000 万画素以上。合成は不可。

人物が主題の作品は、写真が写っている人の許諾を得たものであること。

詳細は 登山時報裏表紙参照 高橋まで



岳人あびこのフェイスブックページ 試験運用を始めました

このページは、会員相互の情報交流を目的にしたもので、会員限定のプライベートグループとして運用いたします（参加するには、フェイスブックのに登録している必要があり、参加の申請・承認手続きを経てメンバーになれます）。

気になったニュースや多くの方に知ってほしいこと、個人山行で「ここに行ってきたよ」といった写真や短いレポート、あるいは花の開花情報や台風被害の状況、講習会に関する情報などなど……気兼ねなく投稿いただき、情報交流していただけたらと考えています。

興味がありましたら、フェイスブックにて「岳人あびこ」で検索するか、下記アドレスにアクセスし、参加を申請してください。

<https://www.facebook.com/groups/gakujinabiko>

本格運用の運びとなりましたら、定例会においてその旨ご案内するとともに、利用方法などについて改めてご説明させていただきます。

(管理人代理／白崎哲史)



岳人あびこ
プライベートグループ・メンバー10人

情報 ディスカッション ルーム トピック メンバー イベント メディア

白崎哲史さん、その気持ち、シェアしよう

グループ情報

このページは、岳人あびこの会員がそれぞれ情報を発信しつつ、さまざまな情報共有が行えるようにすることを目的に、設置いたしました。
気になったニュースや多くの方に知ってほしいこと、個人山行で「ここに行ってきたよ」といった写真や短いレポート、あるいは花の開花情報や台風被害の状況、講習会に関する情報などなど……気兼ねなく投稿いただけたらと思いますので、どうぞご利用ください。
とくに、こんな素敵な写真が山で撮れたという写真は大歓迎です。季ごとにMVP (Most Valuable Photo) を選んで、表紙画像とさせていただきます。 (管理人代理)

白崎哲史さんがリンクをシェアしました。
今年のGW中、濁沢では大規模な雪崩が発生していたようですね...。テント設置箇所が限定されたにもかかわらず、一部雪崩に埋まったテントもあったとか。

朝日新聞 DIGITAL
ASAHI.COM | 作成者: 朝日新聞 (THE ASAHI SHIMBUN)
相次ぐ雪崩、あわや大惨事 救助隊隊長の優しさと使命感: 朝日新聞デジタル

グループ情報

プライベート
メンバーとグループ内の投稿を見ることができるのはメンバーのみです。

検索可能
誰でもこのグループを検索できます。

千葉県 我孫子市

一般

ルーム

令和3年度 運営委員会(第3回) 議事録

令和3年5月18日(火)

1. 行事予定 (令和3年4月～6月)
巻末に掲載

※我孫子北近隣センター並木本館での集会には「スリッパ」を持参して下さい。

2. 各部より

《会長》*先日の千葉ニュースに、継続的に運動している人はコロナの罹患率や死亡率が低いと載っていました。20年以上この会にいて、会員の病気の罹患率が一般より低いというのも実感しています。私たちがコロナ禍で培ったメンタル、体力を今後活かしていけたらと思います。山行の再開に向けてしっかり今後のことを議論していきましょう。

《総務部》*6月定例会、運営委員会は上記の会場にて対面実施を予定していますがコロナ状況により急遽リモート(Zoom)に変更の可能性もあり、メールでの連絡内容を確認の上参加願います。
副会長佐藤さん、新谷さんより、今年は例年より早い梅雨入りで、大雨など今後の気象状況が気になります、とのこと。

《会計部》*佐藤健一さんと会友1名の会費の徴収は6/1の定例集会時に。定例集会がりモートになった場合は口座振替で対応します。

《装備部》*特になし

《会報部》*やまなみ18号は、うまくいけば6月1日に配布できる見込みなので楽しみにお待ちください。ホームページへのやまなみ掲載の件は、もう少し検討してから決定します。
やまたん6月号は紙面に余裕があるので、ほかに掲載したい原稿を募集します。

《県連》*事前に送付された資料(コロナ禍での活動状況のアンケート結果、全国ハイキング活動者会議、全国連のイベント・労山基金の活用法など)についての説明。

3. その他 *25周年記念行事に関し各部門から進捗状況の説明。

記念山行部会---フルバージョンの計画やコロナ禍での簡素化の計画など、今後も検討する。
記念品部会---エンブレム入りTシャツ、手ぬぐいの案あり。金額や入手場所などを調べ中。
イベント部会---講演会の開催、体力測定、写真展などの案あり。6月号のやまたんで会員にイベントの希望を募る。6月中には会場の手配が必要。

6月定例集会司会	藤家さん	やまたん原稿 締切り	6月号	5月25日(火) 郷田さん
			7月号	6月25日(金) 郷田さん

外崎、高橋芳、中村(八)、武内、大島、千葉、桐生、矢野貞、中村育、齊田、郷田、本田、村越、大山、新谷、室崎、大平、北田、藤家、小林隆、深草、小林安、佐藤、森岡、白崎、田嶋、土田、松下 (運営委員 28名)

1. 山行部より

コロナ感染が収まらない状況で、残念ながら4,5月実施予定の山行はほとんどが中止となりました。6月以降の山行については、緊急事態宣言、蔓延防止等重点措置の解除が前提で計画されています。しかし、こうした措置が解かれたとしても、依然として感染リスクは高いことを念頭に、会長が「やまたん4月号」で述べられた8項目の対策を再度確認して山行に臨んでください。

また、山行に際しては現地集合、現地解散、反省会などの会食はしないこと、多数参加のパーティは少人数にグループ分けを行うなどの配慮を徹底してください。 北田(山行部長)

2. 山行計画(6月～7月)

巻末に掲載

3. 教育研修

【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
6/1(火)	新人	定例集会	山行計画の立て方	大平・外崎	
6/1(火)	会員	定例集会	登山の基礎	郷田	労山の『ハイキングセカンド・ステップ』
7/6(火)	新人	定例集会	山行計画書の作成(個々に計画書を作成してもらう)	大平・外崎	
7/6(火)	会員	定例集会	登山時にバテないために	外崎	

【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
7/	焼石岳	参加者	日本二百名山に登る。花の山を楽しむ	北田

4. 山行報告

山名	参加者数		山行NO	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
飯豊山 大日岳 →地蔵岳～切合小屋	3	0	1171	土田	白崎 布能	なし	2日目を降の天候が大荒れ(強風と雨)のため、日程とルートを短縮(切合小屋から下山)

※簡単な報告後、北田山行部長と小林リーダーサポートよりコメントあり

- 北田山行部長 / 風が強いということで、もう少し慎重な対応をしてほしかった。
- 小林リーダーサポート / 同時期の自分の山行は中止されたが、モンベルの西穂高山行は実施されている。風が強いのは稜線なので、飯豊の主稜線を避けた今回の山行は問題ないとする。

5. WG 活動の報告について

小林リーダーサポートより、以下のように説明があり、了承。

- WG は 7 月の報告をもって 1st phase の終了とする
- 総括として 3 つの WG の報告書をフォーマット<Word?>を統一してまとめ全会員にシェアする
- 各 WG で継続して検討する課題をリストにし、方法(全会員を対象に WG の再編成か、3 つの少人数のタスクフォースを編成し会の検討に供する、など)問う
- 会員への説明については、6 月に「山のグレーディング」、7 月に「登山の法的責任と緊急時の対応」を行う

6. その他

- 「マイカー利用山行マニュアル」について

意見交換後、森岡総務部長が修正の試案を作成して運営委員会で諮ることに。

(参加者)

外崎 高橋芳 大畠 武内 桐生 矢野貞 本田 矢野裕 中村育 齊田 新谷 村越 郷田 石塚 室崎 大平 北田
藤家 小林隆 深草 小林安 蟹江 田嶋 佐藤 森岡 白崎 小島徹 小野 松下 矢野朝 土田 千葉
(不参加) 北川 小島洋 秋山

1 行事予定（令和3年6月～3年8月）

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	6月	1（火）	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館	19：00～20：50
		15（火）	運営委員会・山行部会議	市民プラザ	19：00～20：50
	7月	6（火）	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館	19：00～20：50
		20（火）	運営委員会・山行部会議	Zoom	20：00～21：30
	8月	3（火）	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館	19：00～20：50
		17（火）	運営委員会・山行部会議	Zoom	20：00～21：30
県連	6月	17（木）	理事会	船橋西部公民館	

2 山行計画（6～7月）

日 程	分	山 名	山 域	L (企)	G	備考(目的)
6/2（水）	定	戦場ヶ原	日光	小野	1A	戦場ヶ原を彩るズミの花を愛でる【募集済み】
6/5（土）	定	陣馬山	奥多摩	藤家	1A	相互の親睦を深める【募集済み】
6/5（土）	定	白毛門	谷川連峰	小島徹	2A	一ノ倉沢等谷川岳東壁を望む展望の山へ【募集済み】
6/6（日）	定	美し森～天女山	八ヶ岳周辺	齊田	1A	新緑を楽しむ【募集済み】
6/8（火）～10（木）	定	赤岳～阿弥陀岳	八ヶ岳	大島	2B	1 日ノ入、日ノ出を愉しむ 2 静かな赤岳真教寺尾根、阿弥陀岳御小屋尾根を歩き、八ヶ岳核心部を横断する【募集済み】
6/13（日）	定	黒班山	浅間山周辺	矢野裕	2A	浅間山を見に行く【募集済み】
6/18（金）～19（土）	定	甲武信岳	奥秩父	北田	2B	百名山に登る 石楠花を見る【募集済み】
6/22（火）	定	平標山	谷川連峰	高橋芳	2B	花畑を楽しむ【6月定例会で募集（天候を見ながら6/22～25で実施）】
7/8（木）～7/12（月）	定	トムラウシ山・後方羊蹄山（蝦夷富士）	北海道	佐藤	4B	北海道の雄大な自然を堪能する【募集済み】
7	定	鹿島槍ヶ岳～五竜岳～唐松岳	後立山連峰	小島洋	3C	八峰キレット越え
7	定	月山	出羽山地	石塚	2B	出羽三山の主峰に登る 花の百名山に登る
7	定	焼石岳	焼石神室連峰	北田	2A	日本二百名山に登る 花の山を楽しむ
7	定	苗場山	三国山脈	村越	2A	山頂に広がる湿原と点在する池塘を楽しむ